

証拠説明書40

静岡地方裁判所 民事2部合議係 御中

令和6年1月17日

原告ら訴訟代理人 弁護士 鈴木 敏 弘

弁護士 河 合 弘 之

弁護士 青 山 雅 幸

外

(甲B号証)

甲B号証	表題	作成者	作成(発行)年月日	原本/写しの別	頁	項目	立証要旨	立証趣旨	URL	備考
109	自衛隊 道路寸断で避難所への物資輸送難航	NHK	2024.1.5	写し				大規模地震が発生すると、道路が寸断され、自衛隊でさえも近づけない状況となる恐れがあること。		
110	【能登地震】死者94人 安否不明222人に 道路寸断され支援行き届かず土砂崩れ“孤立”	テレビ朝日	2024.1.5	写し				同上		
111	南海トラフで『ひずむ日本列島』活断層が集中する地域に大地震の足音迫る 4年前、能登半島の謎の地殻変動をGPS予測が察知していた	TBS・JNN N EWS DIG合同会社	2024.1.8	写し				・能登半島の大規模地震は、GPSデータの変動によって4年前から危惧されていたこと。 ・西日本に直下型地震が相次ぎ起こると、次は南海トラフの巨大地震が起こると言われていること。		

112の 1	動画 1分間で約4m隆起か…能登半島地震での地殻変動量を大学准教授が調査 港の復興「東日本の時以上に大変」	石川テレビ	2024.1.15	写し				能登半島地震において、海岸沿いで1分間で4m以上の隆起が生じた事実		
112の 2	上記動画に関する記事	石川テレビ	2024.1.15	写し				同上		
113	日本列島の地殻変動の謎を解明ーフィリピン海プレートの動きが東西短縮を引き起こすー	国立研究開発法人産業技術総合研究所(産総研)	2017.6.29	写し				<ul style="list-style-type: none"> ・本州は、およそ300万年前に開始した東西短縮地殻変動によって、かつての海底が隆起し広い範囲が陸化して生まれ、今もなおその範囲は東から西方向に強く押されていることならびに近時の研究ではこれはフィリピン海プレート自体の運動によるものとも言われていること。 ・地殻が東西に短縮すると、地殻には歪みエネルギーが蓄積され、そして地殻の強度を超えると地殻は破壊され、逆断層や横ずれ断層が動くことによって歪みエネルギーが解消され地震が発生すること。 		
114	南海トラフで20年以内に巨大地震「60%程度」に引き上げ…「いつ起きても不思議はない」	読売新聞	2023.1.13	写し				政府の地震調査委員会によれば、南海トラフで今後20年以内にマグニチュード8～9級の地震が発生する確率が60%程度に引き上げられたこと。		
115	実用発電用原子炉に係る新規規制基準についてー概要ー(抜粋)	原子力規制委員会		写し				原子力規制委員会が、活断層の認定基準として「将来活動する可能性のある断層等は、後期更新世以降(約12～13万年前以降)の活動が否定できないものとし、必要な場合は、中期更新世以降(約40万年前以降)まで遡って活動性を評価することを要求」とされていること。		
116	第284回原子力発電所の新規性基準適合性に係る審査会合資料2-1(抜粋)	被告		写し				被告が、「御前崎台地のリニアメント・変位地形」について、原子力規制委員会に対して説明している内容		
117	熊本地震の「お付き合い断層」は断層の常識を変えるか?	国土交通省 国土地理院 地理地殻活動研究センター 藤原智		写し				平成28年熊本地震でも「お付き合い断層」が観察されていること。		